

「令和4年度いわて新農業人チャレンジファーム第3回研修を開催しました！」

第3回の研修は、令和4年5月13日(金)、14日(土)に、雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、始めに、前回の研修での土づくり実習について、動画を見ながら、一連の作業を確認しました。

講義では、肥料の働きや種類、さといもでの施肥量の計算方法など「肥料の基礎」と、地温の上昇や雑草の抑制に効果が高いマルチフィルムについて、動画を見ながら張り方の手順や選択のポイントなどを学びました。

受講生から、施肥量の計算方法や、マルチフィルムの選び方など様々な質問があり、かなり興味が高い講義だったようです。

休憩後の実習では、ピーマンの定植を予定している場所に、必要量を計量した肥料等を

散布し、土壌と混和してから、畦立てとマルチフィルム張りを行ったほか、事前にマルチフィルムを張ってあった畦に、さといもの種芋を植え付けました。

マルチフィルム張りは、足でフィルムの端を踏んで、破れないように引っ張りながら、クワで土をかけて固定する作業でしたが、上手く張ることができたようでした。

さらに、ハウスで実習した大玉トマトの定植では、苗と仮支柱とをクリップで固定するところが難そうでしたが、徐々にコツをつかんで作業を進められたようでした。

第4回の研修は、5月20日(金)、21日(土)に同会場で、外部講師による「鳥獣害被害の現状と対策」と野菜の定植(ピーマン、じゃがいも)を行います。



マルチフィルム張りの手順等を動画で学ぶ様子



マルチフィルム張りの終わり方を聞く様子



さといもの種芋を選ぶ様子



トマトの苗を定植する様子